安全情報

令和8年 11月号

個人情報漏えいに伴う犯罪に注意！！

事業者や団体、企業等を狙うサイバー攻撃により、大規模な個人情報の漏えい事案が多発しています。

また、フィッシングや不正アクセス等により、個々人からも個人情報が漏えいしています。

「知らない間に自分の個人情報が漏えいしている」ことを前提に、常に、「電話の相手は漏えいした情報を悪用した詐欺犯人かも」と注意を払って下さい。

特殊詐欺



想定される事例

・警察官等を装い、「あなたの流出した情報で被害者が出ている。捜査に必要なので、キャッシュカードと通帳を預かる。」などといった詐欺の電話がかかってくる。

・SNSのダイレクトメッセージやメールで、「絶対儲かる」などといった詐欺のメッセージが来る。

被害防止対策

・「**警察庁推奨アプリ**」をインストールして、携帯電話への犯人からの電話をブロックしましょう。

・県警防犯情報配信アプリ「**ハレノポリス**」をダウンロードして、特殊詐欺の最新の手口や予兆電話の情報をチェックしましょう。

・電話やSNS上でお金の話をされたら、詐欺です。最寄りの警察署に相談しましょう。

強盗・侵入窃盗、悪質商法等



想定される事例

・資産状況等から強盗等の標的対象として設定され、生活状況調査、訪問販売等を装い家屋内の状況を探るなどして強盗・侵入窃盗被害に遭う。

・悪質訪問業者から、「屋根や分電盤の修理・交換が必要」などと言われ、本来は必要のない工事の契約をさせられる。

被害防止対策

・不審者の徘徊等や家の玄関等に印をつけるなどのマーキングがされていた場合は、警察に通報しましょう。

・在宅中でもドアや窓の施錠を徹底し、各種防犯設備を設置して、自宅の防犯性能を高めましょう。

・悪質訪問業者が自宅を突然訪問して来た際は、ドアを開けずに対応し、身分や用件を確認して、「無料」と言われても点検はさせず、その場で即決して契約をしないようにしましょう。

警察庁推奨アプリ

詐欺対策 by NTTタウンページ

詐欺バスターLite

ハレノポリス



岡山県警察